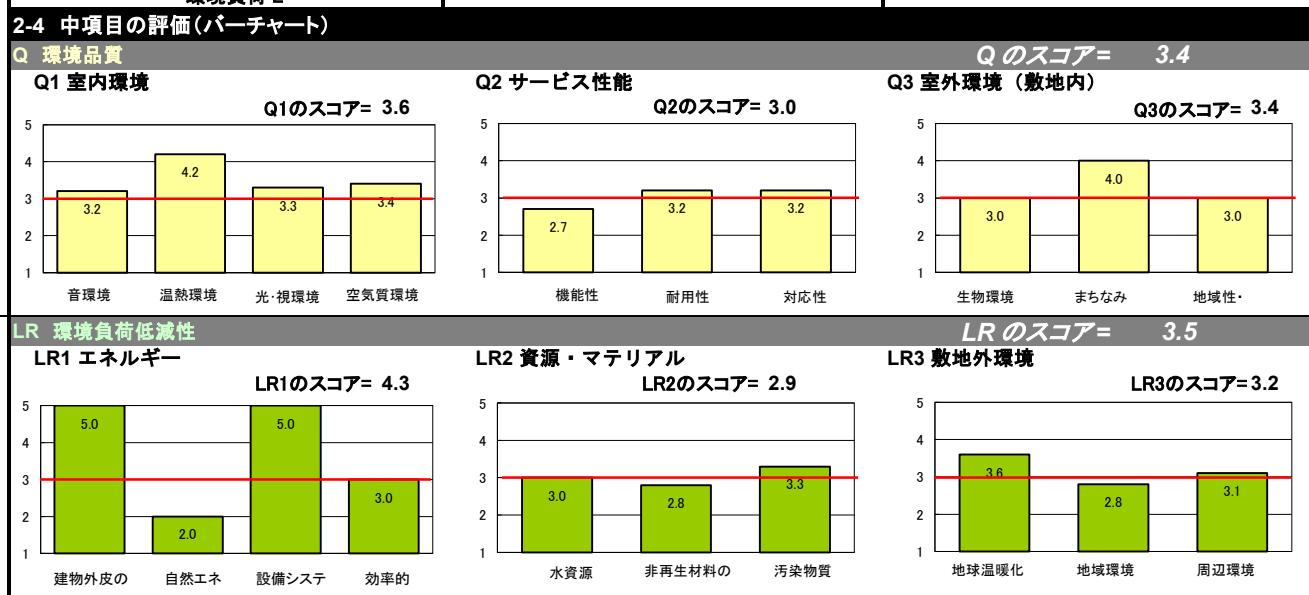
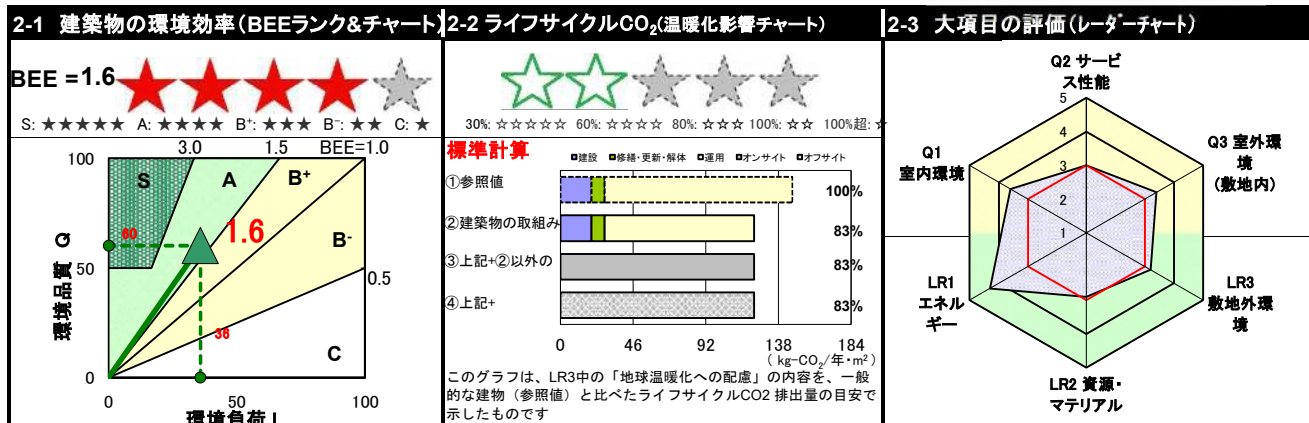


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン荒戸2丁目(旧)	階数		
建設地	福岡県福岡市中央区荒戸2丁目49番	構造		
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員		
地域区分	7地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2024年1月 予定	評価の実施日		
敷地面積	1,414 m ²	作成者		
建築面積	692 m ²	確認日		
延床面積	7,334 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 良好な都市環境を形成するため、敷地東側に豊かな植栽ゾーンを計画し、閑静な住宅街にあって季節を感じられる景観の創出を目指した。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。		その他 特になし
Q1 室内環境 化学汚染物質が含まれる材料を極力使わないなど、室内の空気室環境に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー 太陽光発電設備、高効率設備を採用し、省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル 主要水栓に節水コマ付きを採用するなど省資源に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量削減に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される